

とする体制が、先ず、望まれます。さらに、総合リハ・地域リハを円滑に推進するには、心身の健康状態を的確に把握し、適切に対応する体制、すなわち、医療リハ(=健康状態の見通しと対応を見据えた、医療面からのリハ推進)の体制を欠かすことはできません。多職種連携が進められている総合リハ・地域リハの現場では、病院、地域で医療に従事している方々からの医療面での支援体制が期待されています。

県立リハセンターでは、「母なる湖から命の力を、リハビリテーションの心を通して生活に和みを」の願いをもってリハ医療・支援を進めています。リハセンター医療部・支援部の日常的な働きが、当県のリハ医療・医療リハの一層の充実に繋がり、また、地域リハ・総合リハの推進に繋がって、人びとの生活に和みをもたらされるように願っています。

さらに、県内に留まらず、リハ推進上の

共通の課題として、高次脳機能支援、地域リハ支援、障害者自立支援、或いは、障害者医療や二次障害対応など幾多の具体的問題が山積しています。近畿地方において、リハ医療にとどまらず、地域リハ・総合リハへの取組について情報の交換が盛んになり、畿内連携が一層進むように、リハ医学会近畿地方会の皆様との協働に期待するところ大なるものがあります。

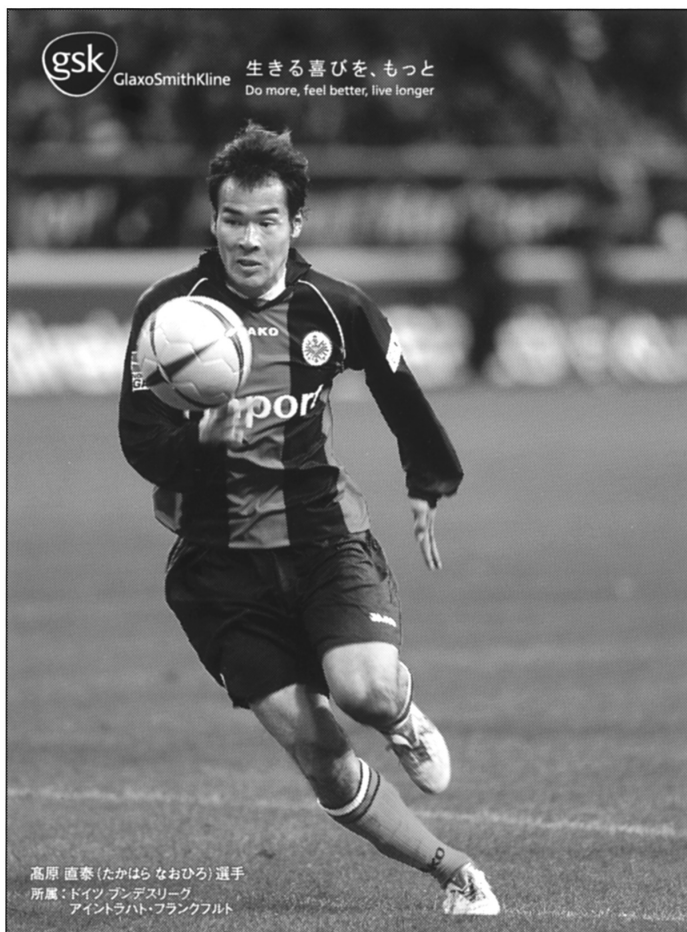
## 日本リハビリテーション医学会 評議員選挙制度の導入について

昨年6月の日本リハビリテーション医学会(リハ医学会)評議員会において、リハ医学会評議員(評議員)の選出方法について“選出に地域的な偏りがあるので、地域性を考える必要がある”、“選出方法に不明朗な部分が否定できないので、透明度を上げる必要がある”との意見がでました。これらの意見を受けて、新設された評議員選挙制度に関する検討委員会、地方会連絡協議会、評議員会で検討が行われ(評議員会はアンケート調査)、最終的に、本年の第

44回リハ医学会総会にて評議員選出方法として“平成22年度から選挙制度が導入されること”、“選挙については各地方会毎に行われること”が決まりました。

つきましては、どのような会員が近畿地区評議員にふさわしいのか?現在の地方会幹事をどのように扱うのか?など、地方会々員の皆様に、評議員資格および評議員選挙に関わるご意見をお聞きしたいと思います。是非、電子メールにてoffice@kinkireh.comまでご意見をお寄せください。(今後、リハ医学会評議員選挙に関する規則案等がリハ医学会ホームページや学会誌に掲載される予定です。)

日本リハビリテーション医学会近畿地方会 幹事会



arixtra  
fondaparinux

新発売

合成Xa阻害剤

薬価基準収載

指定医薬品 | 処方せん医薬品(注意-医師等の処方せんにより使用すること)

**アリクストラ<sup>®</sup>** 皮下注1.5mg  
皮下注2.5mg

フォンダパリヌクスナトリウム注射液

**Arixtra<sup>®</sup> Injection**

※「効能・効果」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「警告、禁忌を含む使用上の注意」については添付文書をご参照ください。

製造販売元(資料請求先)

**グラクソ・スミスクライン株式会社**  
〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-6-15 GSKビル

TEL: 0120-561-007(9:00~18:00/土日祝日を除く)  
FAX: 0120-561-047(24時間受付)  
http://www.glaxosmithkline.co.jp

2007年6月作成